

# 香川県(6、7例目)で 高病原性鳥インフルエンザ続発！

香川県の採卵鶏2農場で、6、7例目の高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)が確認されました。

## 【発生農場の概要】

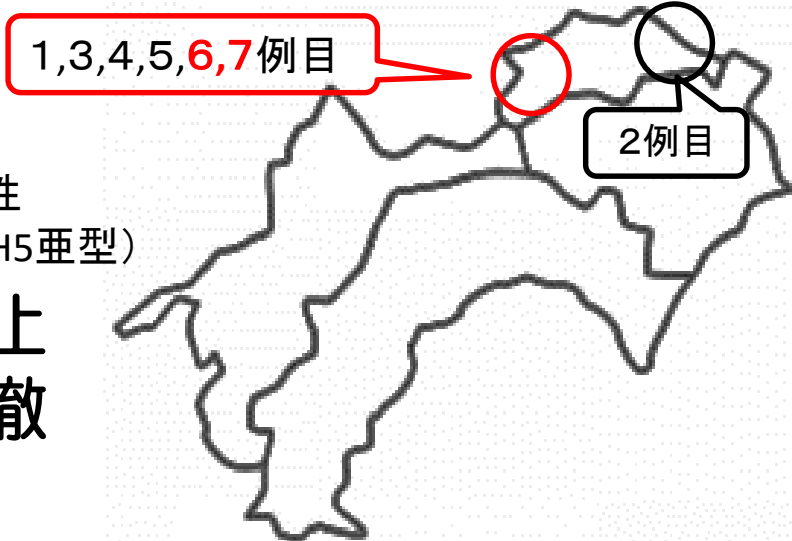
- ・所在地:香川県三豊市
- ・飼養状況:採卵鶏 約14.7万羽規模(6例目)  
疫学関連農場 4農場:採卵鶏(2農場),肉用鶏(2農場)  
計約20.8万羽
- ・採卵鶏 約49.5万羽規模(7例目)
- 合計 約85万羽

## 【経緯】



(11月19日)

- ・鳥インフルエンザ簡易検査陽性
- ・遺伝子検査で疑似患畜確認(H5亜型)

**厳戒態勢で発生防止  
対策を再点検し、徹底して下さい。**



毎日の健康観察！ 早期発見、早期通報！

<p><b>防鳥(柵ミ対策)</b> 網目2cm(柵ミは、太い金網1.3cm)角以下のネットやビニールシートで侵入を防止、破損箇所の点検、補修！</p> 	<p><b>飲用水対策</b> 水道水以外の飲み水は消毒を徹底！</p> 
<p><b>人・車両対策</b> 出入り口でウイルス遮断！消毒徹底！ 家きん舎入出時の手指の消毒！ 家きん舎専用の作業靴、作業着の着用！</p>	<p><b>野生動物侵入防止対策</b> 侵入経路遮断！ 家きん舎やタンク周辺に餌となる誘因物を置かない！</p> 

<p><b>特定症状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同一の家きん舎内で1日の死亡率が過去21日間平均の2倍以上</li> <li>・鳥インフルエンザの検査でウイルス抗原及び抗体確認</li> <li>・その他(5羽以上がまとまって死亡、鶏冠、肉垂チアノーゼ、沈うつ、産卵率低下等)</li> </ul>
--